

【京都市】社会資本総合整備計画 事後評価書

令和元年 7月26日

計画の名称	京都市における下水道事業の推進（防災・安全）（その2）		
計画の期間	平成28年度～平成29年度（2年間）	交付対象	京都市
計画の目標	下水道事業による防災・安全対策を推進し、安全・安心で快適な市民生活を安定的に支えらるとともに、良好な水環境を創造する。		
計画の成果目標（定量的指標）	下水道管路地震対策率を、76.9%から87.7%に増加させる。 雨水整備率（10年確率降雨対応）を、22.1%から28.0%に増加させる。		
定量的指標の定義及び算定式			定量的指標の現況値及び目標値 当初現況値（H28当初） 最終目標値（H29末）
下水道管路地震対策率（布設後50年超過管・重要管路延長に対する地震対策延長の割合）	76.9%	87.7%	
雨水整備率（公共下水道事業計画区域面積に対する10年確率降雨に対応した浸水対策面積の割合）	22.1%	28.0%	
全体事業費	計画 実績	合計 (A+B+C)	16,747 百万円 9,328 百万円
	A	B	0 百万円 0 百万円
	C		78 百万円 65 百万円
効果促進事業費の割合	C / (A+B+C)		0.5% 0.7%

事後評価

事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
・本計画の事業については、本市の公共下水道事業経営評価において、実施状況の評価	・通年 公表の方法 ・京都市上下水道局ホームページに掲載

1. 交付対象事業の進捗状況

交付対象事業													
A1 下水道事業													
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	事業及び施設種別	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度） H28 H29	全体事業費 （百万円）	備考
A-1	下水道	一般	京都市	直接	-	合流	新設	下水道総合浸水対策緊急事業	花見小路幹線（1,800mm、L=840m）等	京都市		258	
A-2	下水道	一般	京都市	直接	-	合流・新設	改築・新設	下水道総合浸水対策事業	重要管路耐震化（L=10km）マンホール（敷地面積1ha以上）等	京都市		1,420	
A-3	下水道	一般	京都市	直接	-	合流	新設	浸水対策（合流）	伏見第3排水きよ（3,000mm、L=2,200m）等	京都市		807	
A-4	下水道	一般	京都市	直接	-	雨水	新設	浸水対策（分流）	山科川113-1号幹線（3,500mm、L=770m）等	京都市		1,549	
A-5	下水道	一般	京都市	直接	-	合流・雨水	改築	下水道長寿命化支援制度	自家発電設備（鳥羽水環境保全センター）等	京都市		4,115	
A-6	下水道	一般	京都市	直接	-	合流	改築	下水道老朽管の緊急改築推進事業	合流管（L=18km）	京都市		1,110	
A-7	下水道	一般	京都市	直接	個人	雨水	新設	新世代下水道支援事業	雨水貯留施設設置助成	京都市		4	
小計（下水道事業）											9,263		
B 関連社会資本整備事業													
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	事業及び施設種別	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度） H28 H29	全体事業費 （百万円）	備考
小計												0	
番号 一体的に実施することにより期待される効果													備考
C 効果促進事業													
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	事業及び施設種別	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度） H28 H29	全体事業費 （百万円）	備考
C-1	下水道	一般	京都市	直接	-	合流・汚水	新設	マンホールトイレ	マンホール（敷地面積1ha未満）	京都市		51	
C-2	下水道	一般	京都市	直接	個人	雨水	新設	雨水流出対策	雨水浸透施設設置助成	京都市		13	
小計											65		
番号 一体的に実施することにより期待される効果													備考
C-1	基幹事業(A-2)のマンホールトイレを一体的に整備することで、効率的に安全・安心な暮らしを実現する。												
C-2	基幹事業(A-7)を一体的に各戸における流出抑制対策を行うことで、効率的に安全・安心な暮らしを実現する。												

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況

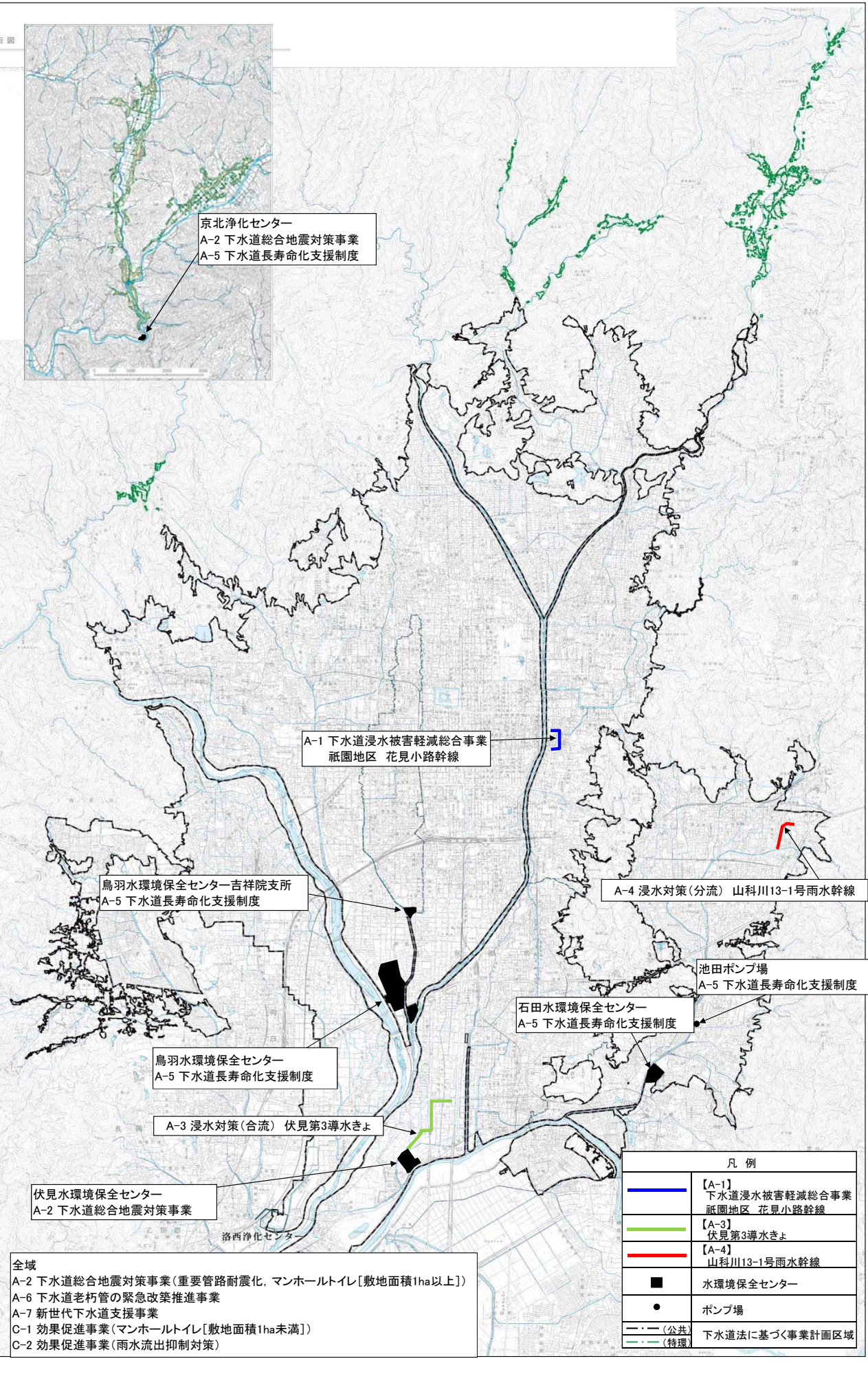
定量的指標に関連する交付対象事業の効果の発現状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地下街等を有するターミナル駅周辺や過去に浸水被害があった地域における浸水対策の実施により、大雨時にも市民の生命と暮らしを守るまちづくりに寄与している。</li> <li>・広域避難場所や避難所等に災害用マンホールトイレを整備することで、災害時における衛生的な生活を確保する。</li> <li>・緊急避難路下に布設した管路や避難所等からの排水を受ける管路といった重要な管路の耐震化を実施したことで、災害時の救助活動や物資運搬、避難所等における衛生的な生活を確保する。</li> </ul>		
定量的指標の達成状況	指標（下水道管路地震対策率）	最終目標値 最終実績値	87.7% 88.4%
	指標（雨水整備率）	最終目標値 最終実績値	28.0% 28.0%
定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況（必要に応じて記述）	下水道管路地震対策工事の進捗を早めることができたため。		

3. 特記事項（今後の方針等）

現在、京都市上下水道局中期経営プラン（2018-2022）に沿った平成30年度～令和4年度の整備計画を策定し、下水道事業を推進している。

(参考図面)

計画の期間	平成28年度 ~ 平成29年度 (2年間)
計画の名称	京都市における下水道事業の推進(防災・安全)(その2)
交付対象	京都市



京北浄化センター  
A-2 下水道総合地震対策事業  
A-5 下水道長寿命化支援制度

A-1 下水道浸水被害軽減総合事業  
祇園地区 花見小路幹線

鳥羽水環境保全センター吉祥院支所  
A-5 下水道長寿命化支援制度

A-4 浸水対策(分流) 山科川13-1号雨水幹線

池田ポンプ場  
A-5 下水道長寿命化支援制度

石田水環境保全センター  
A-5 下水道長寿命化支援制度

鳥羽水環境保全センター  
A-5 下水道長寿命化支援制度

A-3 浸水対策(合流) 伏見第3導水きよ

伏見水環境保全センター  
A-2 下水道総合地震対策事業

洛西浄化センター

- 全域
- A-2 下水道総合地震対策事業(重要管路耐震化, マンホールトイレ[敷地面積1ha以上])
  - A-6 下水道老朽管の緊急改築推進事業
  - A-7 新世代下水道支援事業
  - C-1 効果促進事業(マンホールトイレ[敷地面積1ha未満])
  - C-2 効果促進事業(雨水流出抑制対策)

	【A-1】 下水道浸水被害軽減総合事業 祇園地区 花見小路幹線
	【A-3】 伏見第3導水きよ
	【A-4】 山科川13-1号雨水幹線
	水環境保全センター
	ポンプ場
	(公共) 下水道法に基づく事業計画区域
	(特理)